

報道・メディア関係各位

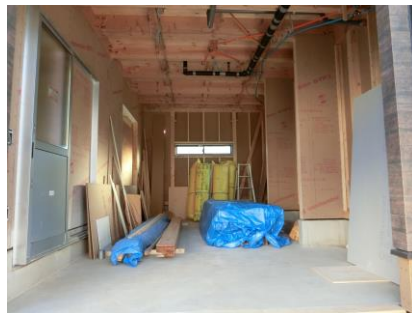
インナーガレージ付き住宅の市場拡大を予測、 3月に建売住宅、4月に賃貸の見学会を連続開催

松井産業株式会社（本社：埼玉県三郷市、代表取締役社長：松井宏之）は、「インナーガレージ（ビルトインガレージ）付き住宅」を、将来の市場拡大が見込める分野として予測し、注力した結果、3番目4番目の物件見学会を開催するに至りました。

これまでに2棟の賃貸用ガレージハウスを企画提案し、いずれも満室経営で賃貸管理を続けています。その実績を踏まえ、この度自社企画の建売住宅である「ガレージハウス竹の塚A棟」（発売初月に契約）の完成見学会を2018年3月24日(土)～30日(金)に開催。続けて賃貸ガレージハウスと保育園の複合施設となる「ガレージハウス越谷レイクタウン」の見学会を2018年4月1日(日)～30日(月・振替休日)に開催します。

1. 「ガレージハウス竹の塚」（3/24～30 A棟完成見学会）の特長

- ① 所在地：東京都足立区西保木間2-19
- ② 交通：東武伊勢崎線（東武スカイツリーライン）「竹ノ塚」駅徒歩15分
- ③ 全3棟（A棟：契約済・平成30年3月竣工予定、B棟販売中、C棟計画中）
*なおB棟の完成見学会を2018年5～6月頃に予定しております。
- ④ 土地面積：88.06㎡～92.60㎡、建物面積：119.23㎡～120.74㎡
- ⑤ 建築構造：木造3階建て、間取り：3SLDK+インナーガレージ
- ⑥ 販売価格：4,280万円（2棟）、4,580万円（1棟）
- ⑦ 大型車もゆったり入る、幅約3.4m×奥行約6.3mのインナーガレージ付き。
- ⑧ 車内から降りずにリモコンで開閉できるハイグレード電動シャッター「ポルティエ」（文化シャッター(株)製）採用。静かで速く、機能性・防犯性・デザイン性が高い。
- ⑨ オール電化（エコキュート&IHクッキングヒーター）、高耐久仕様の外壁、自動洗浄機能浴室、食洗機、吹き抜け、インナーバルコニー、LOW-Eペアガラス 等
- ⑩ 完成見学会についてのお問い合わせ：**当社竹ノ塚店 ☎03-3850-5550**



2. 「ガレージハウス越谷レイクタウン」(4/1~30 見学会)の特長

- ① 地域の子育て世代が急増しニーズの高い保育施設と、ガレージハウスとの複合施設
- ② 所在地：埼玉県越谷市レイクタウン5丁目11-6
- ③ 交通：JR 武蔵野線「越谷レイクタウン」駅徒歩12分
- ④ 建築構造：木造2階建て、賃貸住宅2戸、保育園施設2フロア
- ⑤ 賃貸住宅間取り：1階ガレージ・2階ワンルーム+ロフト、
- ⑥ 専有面積：58.34㎡・62.79㎡、月額賃料：90,000円・92,000円

◆期間中、当社吉川駅前店 ☎048-981-8530にご予約ください。随時ご案内いたします。



3. 稼働中の賃貸ガレージハウス2棟

当社は埼玉県三郷市においてインナーガレージ付き賃貸住宅2棟を企画し、オーナー様から賃貸管理を受託して、常に満室経営で稼働させている実績があります。

2013年7月竣工の「スクエアカーサ」(全7戸、写真：上3点) 2016年6月竣工の「ラフォンテミサト」(全8戸、写真：下3点)が稼働中で、バス便立地でありながら常に空室待ちのお客様もいらっしゃるという状況です。三郷ジャンクションに近く、どこにドライブするにも便利であるという地域特性も、一要因かと思われます。



「スクエアカーサ」3点とも(埼玉県三郷市彦成 2-169-1)



「ラフォンテミサト」3点とも(埼玉県三郷市泉 2-14-3)

4. 「自動運転車」の普及による市場拡大を予測

完全な自動運転車は 2020 年代に実用化し、2030 年代には広く普及すると期待されます。IT企業がしばしばイメージする未来社会では、大勢の人が ICT を活用して車を公共交通のようにシェアし、「車をマイカーとして所有する」ことは廃れているような印象を受けます。そうすると、マイカー用のガレージは、住宅設備として無用の長物になってしまうのでしょうか？

しかし実際にガレージハウスに関心を持つ人の行動を見ると、車は自己を表現する手段であり、アイデンティティの一部でもあり、移動する自分だけのプライベート空間として愛着を持っているように見受けられます。

ではマイカーが自動運転車に進化したらどうなるのか。その一部はキャンピングカーや一種のベッドルームにもなるのではないのでしょうか。夜は寝室の代わりにインナーガレージに置かれたマイカーに乗り込み、就寝する。寝ている間に自動運転車が移動を始め、翌朝は自分の好きな時間に好きな場所で目覚めることができる。だから前日にセットさえしておけば、通勤や出張において時間的ロスやストレスが一切かからない。

このようなライフスタイルが、インナーガレージ付きの家なら簡単に実現します。車が寝台の機能を備えた移動するロボットとなれば、当然ガレージは屋外にあるのではなく、寝室と同様に住宅に組み込まれている方が、生活するうえで快適です。

このようにインナーガレージ、ビルトインガレージが真価を発揮すれば、ガレージハウスの将来には大きな市場拡大が期待されます。一方で駅からの徒歩分数は、現在ほどには重視されなくなるのかもしれませんが、松井産業はガレージハウスを一過性のブームとせず、未来の技術革新に向けた仮説をも織り込み、今から実績を積み重ねています。



快適な居住スペースでもあることを目指したインナーガレージ（左：「ラフォンテミサト」、右：「スクエアカーサ」）

◆ このニュースリリースに関するお問い合わせ先 ◆

松井産業株式会社 広報室（広報担当：大山 雅史 携帯：090-9380-4740）

本社所在地：〒341-0003 埼玉県三郷市彦成 1-1

TEL：048-957-3211（水曜日定休） FAX：048-959-2818

e-mail：kouhou@matsui-sangyou.co.jp

コーポレートサイト：<http://sumo-saitama.jp/>

注文住宅サイト：<http://www.matsui-sangyou.co.jp/>

